



2025年11月6日 第2629回例会
11月第1例会

RI会長メッセージ：UNITE FOR GOOD
「よいことのために手を取りあおう」

本年度会長テーマ
「ロータリーの友情を育もう」

「ロータリー財団月間」

◆会長時間◆

小橋会長



11月は、「ロータリー財団月間」です。本日の卓話時間は、ロータリー財団委員会の担当で、強調プログラムを実施してロータリー財団についての話と寄付金を募るお願いがあります。

ロータリー財団の父と呼ばれているアーチ・クランフさんは、ロータリークラブの精神をもっと深め、永続的な社会奉仕活動を支えるために、ロータリー国際財団（後のロータリー財団）の創設を提案しました。1917年、シカゴで開催されたロータリー国際大会で、5,000ドルを財団の最初の資金として寄付し、この寄付が財団の基盤となりました。この基金が1928年にロータリー財団と名付けられて国際ロータリーの新しい組織となり、現在のロータリー財団にいたっています。その使命は、ロータリー会員が、人々の健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。そして、ポリオプラス、グローバル補助金、地区補助金についても皆様のご承知のとおりロータリー財団のプログラムです。ロータリー財団に対して、より理解を深める機会にしたいと思います。

ロータリー財団2024-25年度認証バナー 表彰及び感謝状披露



「End Polio Now：歴史をつくるカウントダウン」キャンペーンの感謝状

少なくとも1,500ドルをロータリーのポリオ根絶活動に寄付したクラブ



「Every Rotarian, Every Year」クラブ

1 ロータリー年度の会員一人あたりの年次基金への平均寄付額が100ドル以上であり、正会員全員が年次基金に少なくとも25ドル以上を寄付したクラブ（写真左）

100%ロータリー財団寄付クラブ

1 ロータリー年度の一人あたりの平均寄付額が100ドル以上であり、正会員全員が次のいずれか（またはすべて）に少なくとも25ドル以上

を寄付したクラブ一年次基金、ポリオプラス基金、ロータリー財団が承認した補助金、恒久基金（写真右）

●会務報告

山縣幹事

- ※ ロータリーレートが1ドル154円（10月まで149円）に変更になりました。
- ※ 年次総会 12月11日(木)のご案内
- ※ 例会終了後、4階「アマリリス」において11月定例理事会を開催いたしますので、理事会メンバーは出席願います。

●委員会報告

※ プログラム・出席委員会



出席報告 玉木委員長

本日（11月6日・木曜日）

会員数	93名	出席者	74名
欠席者	19名	ご来客	1名
ご来賓	0名	ゲスト	1名
		計	76名

4週前の例会2025年10月2日・木曜日

出席率 100%



●会員記念日

祝 11月お誕生日おめでとうございます。

(7名)

古屋君	森脇君	中岡君
吉田(大)君	坂田君	木本君
田川君		



●スマイルボックス SAA 大本君



●森信君（自主申告・大枚）

このたび令和7年秋の叙勲に際し、図らずも旭日双光章の栄に浴し、わが身に過ぎたる栄誉に感動いたしております。

これもひとえに皆様の心暖かきご支援の賜物と存じ、衷心より厚く御礼申し上げます。今後も一生精進いたす所存でございますので、変わらぬご厚情を賜りますようお願い申し上げます。

なお、26日に夫婦で皇居に参内し、天皇陛下に拝謁の予定です。

●米山奨学生 グエン タイン トゥエンさん（自主申告）

10月29日～30日に米山奨学生の研修旅行に参加し、山口にて素敵な時間を過ごしてきました。たくさん勉強することができ、美味しいものを食べて、温泉も体験し、友達もたくさんできて、とても充実した旅行になりました。

奨学生として、歩む道は各々違いますが、お互いに勉強を頑張り、社会に貢献しようと約束しました。貴重な機会をいただき、心より感謝申し上げます。

●諏訪君

ご子息の諏訪 昭浩さんが、先月19日東広島市で開催されました第2710地区 地区大会で新クラブとして大会会場で紹介され登壇されて挨拶されておられました。また、広島経済レポート10月30日号では昭浩さんの写真で表紙を飾られました。地区大会、経済レポートと2件、ダブルでのスマイルよろしくお願い申し上げます。

●中川君

広島商工会議所の新会頭に広島ガスの松藤研介 会長が選ばれたとのことです。

2010年から19年おつとめいただいた深山

英樹 元会頭より 6 年ぶりの広島ガスよりの会頭選出とのことです。広島ガス社長の中川君、広島経済会の発展の為、ご尽力の程よろしくお願ひ申し上げます。

田中君

10月28日付中国新聞の「就活ナビ」というコーナーに、田中化工機工業 総務課の酒井さんによる会社紹介が掲載されました。

同社の求める人材増は、愚直にものづくりに取り組み、最後までやり切る粘り強さです。社員同士の距離が近く、面倒見のいい社風とのことです。

修道学園 卒業生の皆様

10月30日付中国新聞に、修道学園が創始300年を祝して広島城の天守閣のバックに3本の光の筋で彩る演出を始めた、と掲載されました。サーチライトで上空に向けて照らされています。3本は、300年の3と、修道中・高、修道大学、そして協創中・高にちなんでいるそうです。

これらの中高大学の卒業生の皆様、300年の歴史を祝しましてスマイルボックスにご招待いたします。

バイオレッツメンバー、他 皆様

日本人メジャーリーガー 大谷選手、山本選手、佐々木選手を擁するドジャースが2年連続で世界一となりました。特に最終シリーズでの山本投手の活躍をご覧になった方は、ドキドキとともに感動されたのではないでしょうか。

野球を愛してやまないバイオレッツの皆様を、スマイルボックスにご招待します。そして、日本人選手の活躍に勇気をもらった方、笑顔をもらった方、たくさんいらっしゃると思います。勇気やスマイルをもらった方、スマイルボックスにご招待します！



香川(基)君

11月1日付中国新聞に、福屋八丁堀本店の、被爆前の写真を収めた冊子が見つかったという記事が掲載されました。当時、本店を建設した建築会社社員のお孫さんからの寄贈です。

冊子の写真のうち、館内のカットは福屋も所有していますが、建設中の場面を中心に約半数は残っておらず、とても貴重とのことです。

財団部門 強調プログラム

ロータリー財団強調プログラム



ロータリー財団委員会 委員長 宍戸 剛 君

「多くの良いことがあなたから始まります。共に世界で良いことをしよう」とメッセージがありました。今日のこの強調プログラムが終わった時に皆さんのがんばることを願っています。

昨年もこの強調プログラムで、いろいろなロータリー財団を説明・紹介しました。

BOXに配布している寄付依頼の用紙には年次基金・恒久基金と書いてあります。

（動画：教えてロータリーポリオプラス基金@SAKAIDE EAST）

皆様が毎年寄付していただいた成果が広島西RCとして表彰を受けることができました。



では一つずつ紹介していきましょう。

- 「Every Rotarian Every Year」クラブ表彰は1ロータリーライフの会員1人当たりの年次基金への平均寄付額が100ドル以上で、正会員全員が年次基金に少なくとも25ドル以上を寄付したクラブに送られます。
- 「100%ロータリー財団寄付クラブ」表彰は1ロータリーライフの会員1人当たりの平均寄付額が100ドル以上であり会費を払っているすべての会員が、ロータリーライフ内にいずれかの寄付先に対して少なくとも25ドルを寄付したクラブに与えられます。
- 最後に「End Polio Now」キャンペーンの感謝状ですが、少なくとも1,500ドルをロータリーのポリオ根絶活動に寄付したクラブに贈られるものです。

我々広島西RCでは7月の会費徴収時に財団寄付金として25ドル徴収させていただいております。したがって「Every Rotarian Every Year」と「100%ロータリー財団寄付クラブ」の表彰はほぼ自動的に対象となります。あと付け加えますと、先週の100万ドルの食事、先週の会長時間でも説明がありましたが、1年間に8回の100万ドルの食事、1回あたり数百円ですが、この金額を皆様の食事代からいただいている。ですから100万ドルの食事でカレーライスやステーキ丼とか出て「やったー」って思っている方も多いと思いますが、このとき皆さんはロータリー財団（ポリオ指定寄付）にチャリティ寄付しているのです。余談でしたが、後ろに置かれている3つの表彰と感謝状は24-25年度（昨年度）前橋会長年度、石山委員長年度での実績に対する表彰です。おめでとうございます。そしてありがとうございます。

話は変わります。テーブルの上にA4の紙があります。見ていただけますか？先ほどの動画内で

も言っていましたが、ロータリーカードというものがあります。ロータリーのクレジットカードです。そのカードを使用するだけで利用金額の0.3%がポリオ基金にチャリティ寄付することになります。年会費もかかるカードもございますので、興味のある方は使ってみてください。

第2700地区の動画で、ロータリー財団の仕組みと補助金の活用に関してです。ご覧ください。

〈rotary財団【仕組み編】(完成版)@国際ロータリー第2700地区〉

〈rotary財団【使いみち編】(完成版)@国際ロータリー第2700地区〉

補助金事業をするためには皆様からの寄付が不可欠。逆を言えば皆様からの寄付が無ければ補助金事業ができない、という事がわかりますよね。

補助金を活用するためのご寄付のお願いです。年次基金・恒久基金にご寄付願います。年次基金の地区目標は1人150ドルです。キリ良く200と書いてもらってもかまいません。

〈ビデオ〉

「多くの良いことがあなたから始まります。共に世界で良いことをしよう」



●卓話予告

日 時	テ　ー　マ
11/20(木)	「過去の災害から学んだこと、学びきれてないこと」 広島大学名誉教授 防災・減災研究センター・上席特任学術研究員 海堀 正博 氏

例会日・木曜日 12:30~13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会長 小橋 敏幸
幹事 山縣 浩一

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail : hwrc@godorc.gr.jp
作成・会報雑誌・広報委員会

広島西RC